



「泊まれる演劇」プランナー
はなおか なおや
花岡 直弥 氏

旅の目的地に「泊まれる演劇」

03

株式会社L&Gグローバルビジネス

Data

所在地：京都府京都市南区

設立：2005年 資本金：3,000千円

従業員数：65人

客室数：京都33室、大阪46室

事業内容：ホテル事業、ホテルプロデュース事業

☀️ ここがポイント！

- ❑ ホテルに「演劇」という付加価値をつけ、新しい宿泊体験を提供
- ❑ コロナ禍の制約・ニーズの変化をふまえ、サービス内容を柔軟に工夫

1. 企業概要

株式会社L&G グローバルビジネスは、宿泊施設をメディアと捉えた革新的な宿泊体験を提供しており、主に若年層から人気を集めている。京都・大阪でブティックホテル「HOTEL SHE,」を運営する。



▲HOTEL SHE, KYOTO

2. 取組の背景

人気観光地ならではの差別化の難しさ

京都では、新しいホテルの開業が続いている。中心地から少し離れたHOTEL SHE, KYOTOが他社と差別化を図るためには、ホテル自体に特別感を演出する必要があった。また、京都は季節によって観光客の入込数にばらつきがあり、オフシーズンに客を取り込むためにも、「旅の目的地となるホテル」を目指したいという思いがあった。

演劇で差別化を

自社らしく、いかに「旅の目的地となるホテル」づくりができるかを考え抜いた先に行き着いたのが、「演劇」だった。花岡氏をはじめ、スタッフにはエンタメ好きが多かったため、ホテルという箱を利用したエンターテインメント体験という着想に自然に至る。そして、HOTEL SHE,は20代後半～30代前半の女性利用者が多く、演劇の内容はそうした世代のニーズを汲んだものへと方向性が固まっていった。



▲「泊まれる演劇」オリジナルイメージ

3. 取組の内容

世界初の宿泊型イマーシブシアター

こうして始まった同社の「泊まれる演劇」は、宿泊施設全棟を劇場とみなした世界初の宿泊型イマーシブシアター（没入型演劇）※である。「泊まれる演劇」ではこの手法を取り入れ、観客はホテルの中を自由に歩き回りながら、役者の一員として演劇に参加することができる。また、演劇テーマに合わせたフードメニューやグッズを開発・提供したり、客室を演劇のテーマに沿った内装にするといった工夫も抜かりない。観客はチェックアウト時まで、演劇の世界観を五感で楽しむことができる。

※2000年代にロンドンから始まった体験型演劇



▲演劇テーマに合わせたフードメニュー（2021年『藍色飯店』）



▲「泊まれる演劇」オリジナルイメージ

クリエイター陣が手掛ける演目

演目は、脚本家、演出家、役者、舞台美術、音楽家、デザイナー等、さまざまな分野のクリエイター陣が集って制作する。通常の宿泊施設運営からすると異色の業種連携だ。こうしたクリエイティブ人材を集めるために、オーディションを実施したり、SNSや芸大の卒展等で目に留まったクリエイターに直接連絡をしたり、スタッフの知人に連絡をしたりと、さまざまな手段を駆使した。



▲「泊まれる演劇」オリジナルイメージ

4. 工夫した点

来訪に繋げるオンライン公演

2020年に予定していた第1弾公演は、新型コロナウイルス感染症拡大の打撃を受け、延期の末にオンライン公演での開催となった。オンラインコンテンツがまだ世の中に普及していない当時、前例のない中での対応を迫られた。そんな状況でも、単なる代替としてのオンライン公演ではなく、その後のリアル公演への来訪に繋げるコンテンツづくりを強く意識した。

ビジネスとクリエイティブの視点を両立

演劇はクリエイティブな領域だが、同社としては、ビジネスとクリエイティブを両輪で進める必要がある。

コロナ禍という宿泊事業者にとって厳しい状況にもあり、マネタイズに関しては非常に慎重に検討した。公演後は必ず利用者アンケートを実施し、それを基に綿密なマーケティング分析を行い、次のコンテンツ企画に活かしている。

5. 成果

チケットは連日完売

最新の2021年12月公演（大阪）では、99.8%の稼働率を記録した。顧客満足度も非常に高く、リピート率は50%を超えた。北海道や沖縄など遠方からの来訪者もあり、まさに旅の目的地となったと言えよう。

客室単価も大幅に上昇した。通常のHOTEL SHE,の客室単価は1万円程だが、公演時は高いクラスの部屋では5万2千円程度に。また利用者からは、喜びの声が多く寄せられ、特にライブ等のリアルイベントが軒並み中止になってしまう昨今、演劇の魅力である近い距離感やライブ感を提供できたことが、利用者の感動を呼んだ。

6. 今後の展望

イマーシブシアター専用ホテルも視野

「泊まれる演劇」は、現在のところ京都・大阪での短期間イベントだが、今後は実施期間を延ばしていきたいと花岡氏は語る。そして将来的には、単発開催ではなく、イマーシブシアター専用のホテルの展開も視野に入れている。

同社がどんな旅の目的地をつくるのか、そこでどんな発信を行っていくのか、今後も注目したい。

取組の関連情報はこちら

- ・ 泊まれる演劇
<https://www.tomareruengeki.com/>
- ・ 株式会社L&Gグローバルビジネス
<https://www.lngglobiz.com/>